

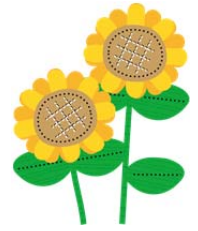


THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA



11月 2016 年度 通巻 339 号 ワイズ理解 ファミリーファースト

会 長	栗原成晃	クラブ会長主題	「次世代を担う若者と共に歩む」
副会長	渋谷弘祐	国際会長主題	「Our Future Begins Today. (私たちの未来は、今日より始まる)」
副会長	大澤和子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement (ワイズ運動を尊重しよう)」
書 記	東 裕二	東日本区理事主題	「For the Future, Act Today! (明日に向かって、今日動こう)」
会 計	小関京子	関東東部部長主題	「組み合わせられ、結び合わされて、作り上げられてゆく」



今月の聖句

「おのおの善を行って隣人を喜ばせ、互いの向上に努めるべきです。」

(ローマの信徒への手紙 15 章 2 節)

11月例会プログラム

日時 2016 年11月3日 (木) 12:00

司会 大澤メン

- | | |
|------------|----------|
| 1 開会点鐘 | 栗原会長 |
| 2 聖書・食前の祈り | 渋谷メン |
| 3 会食 | <持ち寄り> |
| 4 自己紹介 | |
| 5 ワイズ報告 | 埼玉三クラブ会長 |
| 6 YMCA 報告 | 太田昌孝 |
| 7 誕生・結婚記念 | |
| 8 閉会 | 栗原会長 |

- 10月のにこにこ 7200円
 - 出席率 78パーセント
 - 10月例会出席 16名
- | | |
|-------|-----------|
| 所沢クラブ | 7名 (在籍9名) |
| ゲスト | 9名 |

地域奉仕で会員増強 ～他奉仕団体との協調活動～ 大澤 和子

所沢クラブは、地域奉仕活動をして、その中から会員を増やしていきたいと考えています。

① 放課後クラブみなみっ子

所沢クラブの書記の東さんが代表を務めております。月に一度、放課後の学校の体育館や校庭で子どもたちの遊びを見守っています。現在 120 名の児童が登録しています。

② 学習支援教室ジョイスタディー

5 年前に、私が退職した後、退職教員 5 人で始めました。現在 25 人の子どもたちを 12 名のスタッフで支援しています。少人数の学習支援有償ボランティアです。このスタッフの中から、ワイズの例会に参加する常連さんが生まれ、YMCA の協力会員になってくださっています。

集まってくる子供たちは、不登校や、パステルゾーンの子どもたちが多いので、専門家を招いて、研修会もしています。クラブの会計小関さんにも講師としてお世話になりました。小関さんは、特別支援教育のスペシャリストで、埼玉 YMCA の特別支援教室の立ち上げに協力し、現在もボランティアとして活動しております。その顛末が先月「ライフライン」というテレビ番組で取り上げられました。

③ 子ども食堂・夢はうす食堂

東さんたち青年 3 人が団地のシャッター商店街の一室を買取り、改造して作った子どもの居場所です。私もここで料理人としてお手伝いをしています。餃子を作ったり、地域の方に、手打ちうどんを教わったりして、子どもたちがミニシェフとして活躍しています。

ここに食べに来てくれるお客さんもワイズの例会やイベントに参加してくださっています。

④ フードバンクとの協調活動

フードバンクというのは、フードロスをなくすことと、貧困家庭を支援することを目的として作られました。また、2 月にはフードバンク代表黒田さんを卓話者として招いておりますので、ご興味のある方は、ぜひおいでください。そして、今月から夢はうす食堂の食材もフードバンクから分けていただくことになり子どもたちには無料で食事を提供することになりました。

以上 4 つの団体との協調活動をご報告しました。

これからも、地域奉仕活動をして、その中から会員を増やしていきたいと考えています。

活動を紹介するパンフレットも古くなってしまいましたので、今年度は新しいパンフレットを作りたいと考えております。

準備例会報告

東 裕二

10月15日(土) 11:30~12:45 つくば楼外楼 学園店

出席者:小関メン、大澤メン、東(記録)

1. ブリテンの内容(担当)
2. チャリティーラン(11月3日)
所沢ワイズメンズクラブの走者(栗原会長、小野塚メン、渋谷メン、小坂望、東メン)
当日の持ち寄りの会食
3. 関東東部評議会
第2回関東東部評議会 11月19日

ワイズ報告

栗原 成晃

YMCA フェスティバルが以下の内容で開催されます。お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

日時:2016年11月23日(祝・水)

場所:YMCA 所沢センター

10月例会報告

栗原 成晃

10月の例会は、ゲストを加えて総勢15名で開催されました。卓話は、宍戸誠一リーダーにより「いきいきチャレンジ(脳トレ)」のテーマで行われました。最初に認知症と脳の関係について詳しく話していただきました。話によると、脳は生まれてから20歳ごろまでどんどん発達しますが、20歳を超えると発達は止まってしまう。そして発達が止まった脳は、年と共に少しずつ小さくなっていき、認知機能も徐々に低下していきます。そこで、脳トレを行うことは、脳の機能低下を防ぐとされ高齢者などの認知症予防にも効果があると期待されているそうです。卓話の後、我々は、体育館に移動し簡単な脳トレエクササイズを体験しました。単純な動作をするエクササイズでしたが、参加したメンバーは、苦戦していました。

YMCA 報告

太田 昌孝

10月1日(土)

埼玉 YMCA キッズアカデミースポーツデー

10月19日(水)

聖書勉強会

冬・春期 短期講習会、ウインタースクール、キャンプ要綱配布中

関東東部第20回記念部会報告 小関 京子

10月15日(土) 13時~19時 筑波国際会議場にて開催された関東東部部会に大澤・東・小関3名で参加してきました。

総勢75名の参加でした。基調講演では「若者たちの未来とワイズメン」元アジア太平洋同盟総主事 山田公平氏より「一緒に何が出来るか」「今私たちが問われるのはなにか」のお話でした。続いて「グランドコンセプト発表」日本 YMCA 同盟国内協力部主任主事 補佐 有田征彦氏よりのお話で、「新しく YMCA が生まれ変わるために何が必要かを模索中」の途中経過報告でした。共に考えていかねばならないと思いました。

合同例会としての分団では、所沢クラブは第3グループで東京グリーン・東京ベイサイドと御一緒。リーダーは東京ベイサイドの工藤大丈メン。テーマは「ワイズの今後と YMCA との協同」。若い力で引っ張り、上手にまとめてくださいました。



17時からは、筑波グランドホテルにバスで移動し、懇親会。クラブからの発表は大澤副会長が所沢クラブと地域の他団体との連携、大澤メン主催「ジョイスタディ」や、東メンの仲間主催「夢ハウス」の活動を紹介しました。「所沢クラブはすごいですね。」と茨城 YMCA の若い女性スタッフが感心して呟いていました。

茨城 YMCA の新しい力が光った、関東東部部会でした。

今後の行事予定

11/3(祝・木)	第17回チャリティーラン
11/19(土)	第二回関東東部評議会
11/23(祝・水)	会員大会 ・YMCA フェスティバル
12/10(土)	クリスマス例会 卓話者(小倉 和三郎牧師)
12/17(土)	準備例会 毛呂教会